

(別紙 3)

地球温暖化対策計画実施状況報告書の概要 (公表用)

1 事業者の概要

氏名	学校法人 和泉短期大学	市内の主たる住所	神奈川県相模原市中央区青葉2-2-1
主たる事業の内容	教育, 学習支援業		

2 計画期間

令和3 年度 ~ 令和5 年度

3 報告対象年度

令和 3 年度

4 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	205 t-CO ₂	報告対象年度 排出量	204 t-CO ₂
排出削減量	1 t-CO ₂	報告対象年度 排出削減率	0.5 %
(原単位を設定した場合) 報告対象年度原単位排出量削減率			%

5 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>基準年度と比較して大幅な温室効果ガス排出の削減とはならなかった。要因として次の理由が考えられる。</p> <p>(1) 高効率照明設備 (LED照明) に更新したのが8月のため更新後の期間が短かった。</p> <p>(2) 基準年度となる令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4・5月は臨時休校となり、6月から対面授業とオンライン授業を併用した分散登校となったが登校する学生が例年より少なかったため電気使用量が少なかった。また学生食堂が休業していたためガスの使用量も少なかった。</p>

6 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容

措置の内容
①高効率照明設備 (LED照明) への更新
②運用改善 (カーテン・ブラインド活用)
③デマンド監視装置 (TEPCOパピオン) の導入

7 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<p>(1) 施設内の照明を高効率照明設備 (LED照明) に計画的に更新しエネルギーの使用量や温室効果ガス排出量の削減を進めた。</p> <p>(2) デマンド監視装置 (TEPCOパピオン) を導入しエネルギーの「見える化」や「省エネレポート」を活用することにより日頃より電力使用量を簡単に確認できるようになりエネルギー使用量の削減を進めた。</p>
